

クリティカルシンキング研修

主な内容

◇ 到達目標

- ①クリティカルシンキングの基本的な考え方を理解する
- ②物事をありのまま受け入れるのではなく、「本当にそうなのか」「これでいいのか」と考えることができるようになる
- ③多面的に物事を見て、日常に潜む様々な「ムダ」を発見できるようになる
- ④前例や固定観念に縛られることなく、新しい仕事の仕方や考え方を生み出すことができるようになる

1. クリティカルシンキングとは

- (1) クリティカルシンキングの考え方
- (2) ビジネスにおけるクリティカルシンキングの重要性
- (3) クリティカルシンキングによって身につくスキル

2. クリティカルシンキングの要素～3つのポイント

- (1) 論理性が大前提～ロジカルシンキングとクリティカルシンキング
- (2) 中立を保つ姿勢
- (3) 前提や思い込みを把握する

3. クリティカルシンキングの手順～3つのステップ

- (1) 疑問～疑ってみる
- (2) 分析～視点を変えて物事を捉えてみる
- (3) 再構築～新しい主張・見解を出してみる

4. クリティカルシンキングの注意点～配慮すべきこと

- (1) 論理性 vs 感情
- (2) クリティカルシンキングの推進において講義

5. まとめ

昨年度の受講者の感想から

- 研修が進むにつれてとても理解が深まった。当たり前だったり、常識にとらわれたりすることが多いので今回の研修を活かしていきたい。(製造業・男性)
- 今まで「物事をう呑みにして」生きてきたため、今回の研修は目からウロコの事柄ばかりでした。何事もあたり前と思わず、色々な事を他方面から考えられるようになりたいと思います。大変勉強になりました。(医療福祉・女性)
- 楽しく参加することができました。たくさんの事を伝えて下さる講師の姿勢に感謝です。今のやり方・あり方に疑問を持つ、ムリ・ムダ・ムラを見つける等、少し考え行動したいと思います。(医療福祉・女性)
- 時間があっという間にすぎました。今まで受けた研修で一番充実していてすぐにでも職場で活かせるような内容でした。(製造業・女性)
- 講師の説明が判り易かった。目的を達成に対し論理的に根拠を得て、装置検証や製品販促につなげたい。(製造業・男性)

受講申込書

| | | | | | | | |
|---|----|--|----------|-------------------------------|-----------|---|---|
| 事業所・団体名 | | | | | 申込日 2023年 | 月 | 日 |
| 所在地 | 〒 | | | | TEL | () | |
| 申込に関する担当者 | 氏名 | フリガナ | 所属部署・職名等 | | | | |
| E-mailアドレス | @ | | | | | | |
| 庄内産業振興センターから講座・セミナー等のお知らせメールの配信を希望しますか？（希望する・希望しない・登録済） | | | | | | | |
| 受講料・テキスト代のお支払方法 どちらかに☑をつけてください。 | | <input type="checkbox"/> 現金 (初回講座の受付時) | | <input type="checkbox"/> 銀行振込 | | 受講決定通知と一緒に請求書をお送りします。 銀行振込の場合は手数料をご負担願います。 | |
| 受講者 1 | 氏名 | フリガナ | 性別 | 年齢 | 所属部署・職名等 | | |
| | | | 男女 | 歳 | | | |
| 受講者 2 | 氏名 | フリガナ | 性別 | 年齢 | 所属部署・職名等 | | |
| | | | 男女 | 歳 | | | |
| 受講者 3 | 氏名 | フリガナ | 性別 | 年齢 | 所属部署・職名等 | | |
| | | | 男女 | 歳 | | | |

申込書枠内に必要事項をもれなくご記入のうえ、FAXでお申込みください。

[受講申込者が一定数に達しない場合は、開催を中止することがございますので、あらかじめご了承ください。]

FAX 0235-23-3615

送信先／公益財団法人庄内地域産業振興センター 〒997-0015 鶴岡市末広町3番1号 TEL 0235-23-2200(代)

【個人情報の取扱いについて】 申込書にご記入いただいた情報は、お申し込みされた講座を受講していただくために必要な事務連絡等に使用するとともに、参加者名簿(記録用・講師用)作成及び今後の庄内地域産業振興センターからのセミナー情報の提供に使用させていただきます。また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。